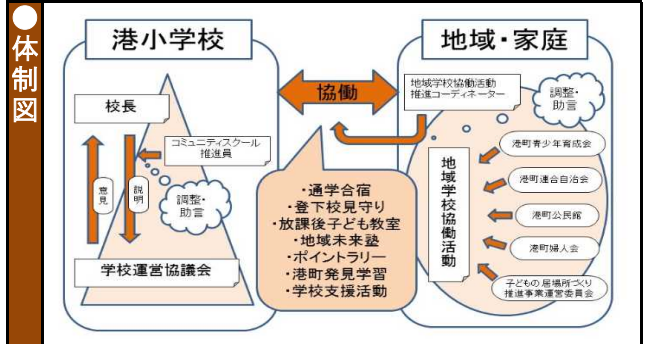


# 地域ぐるみで子どもたちを育む活動

和歌山県有田市		●活動名 港小学校地域学校協働活動			●関係する学校名 有田市立港小学校		
協働活動開始年度	平成 28 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	8 学級	のべ児童・生徒数	81 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		—			
	地域未来塾	放課後子供教室		—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		
	2人		—		—		
学校運営協議会	指定・設置日		ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	
	平成29年4月1日設置		—	262人	—	—	
参考URL	<a href="http://aridasi-kvoi.sakura.ne.jp/minato/">http://aridasi-kvoi.sakura.ne.jp/minato/</a>						
●連絡先	有田市教育委員会 生涯学習課			☎ 0737-83-1111			



●活動の概要・経緯

港小学校において学校運営協議会が設置される以前から、子供の健全育成にかかわる取組として、「港町青少年育成会」が中心となって「通学合宿」を実施したり、港町公民館主事がコーディネーターとなって「地域ふれあいルーム(放課後子ども教室)」を開催し、学校での学習では学べない多様な体験活動に取り組んできた。

平成29年度から学校運営協議会が設置され、自治会や青少年育成会、公民館からも運営協議会委員として学校に関わるようになり、学校との連携がより密接となって、学校の願いと地域の願いを共有し、多様な活動を行っている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

児童の安全な居場所の提供を目的とした「港町ふれあいルーム」を、港町公民館等において年間約30回開設している。卓球やバドミントンなどのスポーツ教室や、茶道教室を実施したり、季節に応じたイベントを開催したりするなど、公民館主事(学校運営協議会委員)がコーディネーターとなって内容を工夫して実施している。また、夏休み期間限定で、小学校中学年児童を対象に「国語っておもしろかったんだ教室」(地域未来塾)を実施しており、教員OBが中心となって授業形式で国語に特化した学習教室を開いている。さらに、夏には港町公民館で2泊3日の通学合宿も実施している。昨年度、学校運営協議会が中心となって、「僕たちの町、私たちの町再発見」というテーマで地域学習を行った。また、老人会等の地域団体と協働し、登下校の見守りや、学校園でのぶどうやさつまいもの栽培や調理なども実施している。

### 【実施に当たっての工夫】

夏の通学合宿は、和歌山県内で最も歴史があり、今年で16年目を迎えた。通学合宿を体験した児童が成人となり、ボランティアとして通学合宿の運営に携わり、将来を見据えた人材育成の場にもなっている。

また、学校運営協議会が主催した「港町発見発表会」を実施するにあたり、行政・PTA・各種団体に協力いただき、夏休みの自由研究や地域を発見するためのポイントラリーなどを企画した。2月の発表会に向けて総合的な学習の時間に地域の方が入って授業を行ったり、一緒に地域探検をしたりして、児童の調べ学習の手助けをしてくれた。発表会当日は240名の地域住民が出席して児童の発表を聞き、「港町について一緒に勉強しよう」「港町を愛する子供を育てよう」という思いを共有した。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校運営協議会が設置されたことで、学校から地域への情報発信の機会が増え、地域住民も広く、今まで以上に学校教育諸活動に関心を持つようになった。通学合宿に関しては、長年続いている事業であり、多くの地域住民がボランティアとして関わってくれている。学校と地域団体が協働活動を行う中で、挨拶や声掛けができる関係が構築できており、それが、児童の安全・安心の確保につながっている。

「港ディスカバリーポイントラリー」や「港町発見発表会」では、多くの地域の方が協力した。地域の方が地域の子供たちの育成に関心を持ち、子ども達も地域の方と一緒に活動を楽しみにしており、感謝の心を育むことができています。

## ●その他

ICT機器の活用については、「港町発見発表会」において、調べ学習でまとめたものをパワーポイントで作成した。当日の発表会では、スクリーンに映したものを地域の方に見ていただきながら児童が説明を行った。



夏期限定で、「国語っておもしろかったんだ教室」を実施している。小学校中学年児童を対象に。



港町発見発表会では、児童が調べた地域の方への発表を行いました。